

1. 件名：大飯発電所第3号機加圧器スプレイライン配管溶接部における事象に関する関西電力（株）との面談

2. 日時：令和3年1月14日 16時00分～18時00分

3. 場所：原子力規制庁2階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 検査グループ 専門検査部門

杉本安全規制管理官（専門検査担当）、高須統括監視指導官、

滝吉企画調査官、嶋崎管理官補佐

技術基盤グループ システム安全研究部門

河野主任技術研究調査官

関西電力株式会社

原子力事業本部 原子力発電部門 原子力発電部長 他5名

三菱重工業株式会社

総合研究所 原子力センター 副センター長 他2名

5. 要旨

○関西電力株式会社（以下「関西電力」という。）から、1月21日に予定している第9回大飯3号機加圧器スプレイライン配管溶接部における有意な指示に係る公開会合の準備状況について、資料に基づき説明を受けた。

○原子力規制庁は、以下の観点を踏まえ、次回公開会合までに説明の準備を行うよう伝えた。

- ・亀裂の発生及び進展に係る原因について再整理した結果を説明する場合は、これまでの会合における説明内容を含め、判断した根拠や整理した結果を網羅的に説明すること
- ・他プラントに対する大飯3号機の知見を基にした対応については、対象の考え方について明確に説明すること

○関西電力からは了解した旨の回答があった。

○また、関西電力から、亀裂破面に対するエネルギー分散型X線分光器（EDS）による分析結果について、資料2に基づき説明を受けた。

6. その他

資料 1 : 大飯発電所 3 号機加圧器スプレイライン配管溶接部での事象への対応
について

資料 2 : E D S 分析におけるピークの解説